

- 2004年に設立された、非営利、独立、超党派の民間の医療政策シンクタンク
- 「エビデンスに基づく市民主体の医療政策を実現すべく、中立的なシンクタンクとして、市民や当事者を含む幅広い国内外のマルチステークホルダーによる議論を喚起し、提言や発信をグローバルに進めていく」



世界シンクタンクランキング12年連続ランクイン
 2020年は「国内医療政策（Domestic Health Policy）」部門で2位、
 「国際保健政策（Global Health Policy）」部門で3位に選出
 （ペンシルバニア大学発表「世界のシンクタンクランキング報告書」より）

Top Domestic Health Policy Think Tanks

-  1. Bloomberg School of Public Health Research Centers (JHSPH) (United States)
-  2. Health and Global Policy Institute (HGPI) (Japan)
-  3. Brookings Institution (United States)
-  4. Philips Center for Health and Well-Being (Netherlands)
-  5. RAND Corporation (United States)
-  6. Fraser Institute (Canada)
-  7. Cato Institute (United States)
-  8. Urban Institute (United States)
-  9. Kaiser Permanente Institute for Health Policy (KPIHP) (United States)
-  10. Center for American Progress (CAP) (United States)

Top Global Health Policy Think Tanks

-  1. Bloomberg School of Public Health Research Centers (JHSPH) (United States)
-  2. Center for Strategic and International Studies (CSIS) (United States)
-  3. Health and Global Policy Institute (HGPI) (Japan)
-  4. Brookings Institution (United States)
-  5. Chatham House, Centre on Global Health Security (United Kingdom)
-  6. Fraser Institute (Canada)
-  7. RAND Corporation (United States)
-  8. Philips Center for Health and Well-Being (Netherlands)
-  9. Center for Health Policy and Management (China)
-  10. Kaiser Permanente Institute for Health Policy (KPIHP) (United States)

2020 Global Go To Think Tank Index Report

当事者参画型開発の認知拡大や興味喚起等を目的に、当事者参画型開発の実践企業の取組事例の紹介や関係者によるトークセッション等を行うシンポジウム（認知症イノベーション・カンファレンス2024）を3月8日に開催。アーカイブ動画を配信中。



目的	当事者参画型開発モデルの認知拡大、興味喚起
日時	2024年3月8日（金） 13時～17時30分
形式	オンライン配信（無料）
概要	当事者や実践企業や自治体によるトークセッション ※詳細プログラムは右記の通り

視聴事前ご登録はこちら▶



Time Table	
13:00	オープニング
13:15	【登壇者】厚生労働省 尾崎美弥子 氏 / 経済産業省 室紗貴 氏
13:20	当事者参画ビフォーアフター -当事者との共創・イノベーションの醍醐味とは-
14:15	【登壇者】モデレーター:日本総合研究所 紀伊信之 氏 / 株式会社ミートショップヒロ 鈴木孝悦 氏 株式会社LIMNO 木村裕一 氏 / 株式会社フェリシモ 松本竜平 氏 / 株式会社CogSmart 樋口彰 氏
14:20	まちづくり×認知症[鳥取市] -当事者の「あったらいいな」がきっかけに-
15:15	【登壇者】モデレーター:日本医療政策機構 栗田駿一郎 氏 一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事 藤田和子 氏 鳥取市役所 金谷佳寿子 氏 / イオンモール株式会社 渡邊博史 氏
15:20	まちづくり×認知症[福岡市] -認知症になっても「自分らしく」暮らせるまちづくり-
16:15	【登壇者】モデレーター:日本医療政策機構 栗田駿一郎 氏 福岡市認知症フレンドリーセンター職員(当事者) ノブ子 氏 福岡市 笠井浩一 氏 / リンナイ株式会社 中野一志 氏
16:20	デザイン×認知症 -デザインの視点から見る「共生社会」へのヒントとは-
17:15	【登壇者】モデレーター:Hakuhodo DY Matrix 根本豊 氏 / パノラマティクス 主宰 齋藤精一 氏 issue+design 代表 / 慶應義塾大学大学院SDM研究科 特任教授 寛裕介 氏
17:20	クロージング
17:30	【登壇者】経済産業省 小柳勇太 氏 / 室紗貴 氏 / 成田悠亜 氏

当事者参画型開発の認知拡大や興味喚起等を目的に、当事者参画型開発の実践企業の取組事例の紹介や関係者によるトークセッション等を行うシンポジウム（認知症イノベーション・カンファレンス2024）を3月8日に開催。アーカイブ動画を配信中。

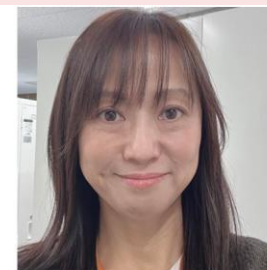
Time Table

13:00	オープニング
13:15	【登壇者】厚生労働省 尾崎美弥子 氏 / 経済産業省 室紗貴 氏
13:20	当事者参画ビフォーアフター -当事者との共創・イノベーションの醍醐味とは-
14:15	【登壇者】モデレーター:日本総合研究所 紀伊信之 氏 / 株式会社ミートショップヒロ 鈴木孝悦 氏 株式会社LIMNO 木村裕一 氏 / 株式会社フェリシモ 松本竜平 氏 / 株式会社CogSmart 樋口彰 氏
14:20	まちづくり×認知症[鳥取市] -当事者の「あったらいいな」がきっかけに-
15:15	【登壇者】モデレーター:日本医療政策機構 栗田駿一郎 氏 一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事 藤田和子 氏 鳥取市役所 金谷佳寿子 氏 / イオンモール株式会社 渡邊博史 氏
15:20	まちづくり×認知症[福岡市] -認知症になっても「自分らしく」暮らせるまちづくり-
16:15	【登壇者】モデレーター:日本医療政策機構 栗田駿一郎 氏 福岡市認知症フレンドリーセンター職員(当事者) ノブ子 氏 福岡市 笠井浩一 氏 / リンナイ株式会社 中野一志 氏
16:20	デザイン×認知症 -デザインの視点から見る「共生社会」へのヒントとは-
17:15	【登壇者】モデレーター:Hakuhodo DY Matrix 根本豊 氏 / パノラマティクス 主宰 齋藤精一 氏 issue+design 代表 / 慶應義塾大学大学院SDM研究科 特任教授 寛裕介 氏
17:20	クロージング
17:30	【登壇者】経済産業省 小柳勇太 氏 / 室紗貴 氏 / 成田悠亜 氏

【鳥取市】-当事者の「あったらいいな」がきっかけに-



一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ
代表理事
藤田 和子



鳥取市役所
鳥取市中央包括支援センター
認知症地域支援推進員
金谷 佳寿子



イオンモール株式会社
地域サステナビリティ推進室 室長
渡邊 博史

【福岡市】-認知症になっても「自分らしく」暮らせるまちづくり-



福岡市認知症フレンドリーセンター職員(当事者)
ノブ子



福岡市
福祉局 高齢社会部 認知症支援課長
笠井 浩一



リンナイ株式会社
営業本部 営業企画部 商品推進室 課長
中野 一志

◆何よりもまず参加者同士の「信頼関係」

- 多少時間はかかっても、丁寧に

◆「生活者」としての視点

- 「認知症の人」である前に、一人の「生活者」として

◆「三方よし」の関係構築

- 当事者・企業・地域それぞれに意味のある仕組み